

## 第6次館山市障害者基本計画，館山市障害福祉計画（第7期）及び館山市障害児福祉計画（第3期）策定支援業務委託公募型プロポーザル（再公募）実施要領

### 1 目的

この要領は，第6次館山市障害者基本計画，館山市障害福祉計画（第7期）及び館山市障害児福祉計画（第3期）策定支援業務委託について，当該業務の目的及び内容に最も適した業者を選定するための公募型プロポーザル（再公募）を実施するに当たり，必要な事項を定めるものとする。

### 2 委託業務の概要

- (1) 名 称：第6次館山市障害者基本計画，館山市障害福祉計画（第7期）  
及び館山市障害児福祉計画（第3期）策定支援業務委託
- (2) 履行場所：館山市
- (3) 履行内容：別添「第6次館山市障害者基本計画，館山市障害福祉計画（第7期）及び館山市障害児福祉計画（第3期）策定支援業務委託仕様書」のとおり
- (4) 履行期間：委託契約締結日から令和6年3月29日（金）まで
- (5) 提案上限額 7,118,000円（10%消費税及び地方消費税を含む。以下同様。）

### 3 委託業務の趣旨・目的及び公募型プロポーザル方式採用の理由

館山市（以下，「本市」という。）では，障害者基本法及び児童福祉法に基づき，令和5年度で終了する「第5次館山市障害者基本計画，館山市障害福祉計画（第6期）及び館山市障害児福祉計画（第2期）」の次期計画として，「第6次館山市障害者基本計画，館山市障害福祉計画（第7期）及び館山市障害児福祉計画（第3期）」（計画の期間：令和6年度から令和11年度（基本計画），令和6年度から令和8年度）を策定する。

計画策定に当たっては，障害福祉施策の国の動向や，地域の特色や地域性を分析し，障害者や障害福祉サービス事業者のニーズ等を適格に把握し，市の総合計画や国の制度改正等とも整合を図りながら，現行計画で進められている地域移行や就労移行の一層の推進，基幹相談支援センターや児童発達支援センターの設置など，将来にわたって持続可能な施策の展開，計画の策定を行う必要がある。

ついては，豊富な経験と高い専門知識を有し，本市の特性に合わせた計画内容の提案や計画策定を円滑に進めるための助言・支援ができる，優れた事業者を選定するため，公募型プロポーザル方式を採用するものとする。

### 4 プロポーザル参加資格要件

プロポーザル方式に参加することができる者は，次に掲げる要件を全て満たす者とする。

- ( 1 ) 参加申請書( 様式第 1 号 ) の提出期限日である令和 5 年 8 月 4 日( 金 ) 現在において，  
館山市入札参加適格者名簿の業種「委託」，大分類「調査・計画」，中分類「健康・  
福祉計画」に登録している者
- ( 2 ) この公告の日から契約締結日までの間に，館山市建設工事請負業者等指名停止措置要  
領に基づく指名停止措置を受けていない者
- ( 3 ) 館山市入札契約に係る暴力団対策措置要綱に定める暴力団排除措置要件に該当しない  
者
- ( 4 ) 地方自治法施行令( 昭和 2 2 年政令第 1 6 号 ) 第 1 6 7 条の 4 の規定に該当しない者  
のほか，次のいずれにも該当しない者
  - ア 手形交換所による取引停止処分を受けてから 2 年間を経過しない者
  - イ 対象事業の公告日前 6 カ月以内に手形又は小切手の不渡りを出した者
  - ウ 会社更生法( 平成 1 4 年法律第 1 5 号 ) の適用を申請した者で，同法に基づく裁判  
所からの更生手続開始決定がされていない者
  - エ 民事再生法( 平成 1 1 年法律第 2 2 5 号 ) の適用を申請した者で，同法に基づく裁  
判所からの再生手続開始決定がされていない者
- ( 5 ) 本業務へ配置予定の主担当者は，過去 6 年度間( 平成 2 9 年度から令和 4 年度まで )  
において，障害福祉計画・障害児福祉計画策定支援に関する地方公共団体からの業務  
( 類似業務を含む。ただし，計画策定に係るアンケート調査のみの場合を除く。 ) を受  
託し，かつその業務を履行し，成果物を納品した実績を有していること。

## 5 事業スケジュール

項 目	スケジュール
事業の公告・実施要領等公表	令和 5 年 7 月 1 0 日( 月 )
質問受付期間	令和 5 年 7 月 1 0 日( 月 ) から 令和 5 年 7 月 3 1 日( 月 ) まで
質問への最終回答予定日	令和 5 年 8 月 2 日( 水 ) 随時，市ホームページに掲載
参加申請書・企画提案書提出期限	令和 5 年 8 月 4 日( 金 )
参加資格審査結果通知	令和 5 年 8 月 7 日( 月 ) 頃
プレゼンテーション審査( 第二次審査 )	令和 5 年 8 月 8 日( 火 )
選定結果の通知予定日	令和 5 年 8 月 1 4 日( 月 )
契約締結予定日	令和 5 年 8 月 2 3 日( 水 )

## 6 事業の公告・実施要領等交付

本プロポーザルに係る事業公告日から、実施要領等資料を下記のとおり交付する。

### (1) 交付資料

- ・第6次館山市障害者基本計画，館山市障害福祉計画（第7期）及び館山市障害児福祉計画（第3期）策定支援業務委託公募型プロポーザル（再公募）実施要領，同提出書類様式
- ・第6次館山市障害者基本計画 館山市障害福祉計画（第7期）及び館山市障害児福祉計画（第3期）策定支援業務委託仕様書

### (2) 交付方法

- ・館山市公式ホームページ内（『しごと・産業情報/入札・契約/プロポーザル』，以下同様）からダウンロードすること。

## 7 参加申請・提案書等の提出に関する事項

### (1) 応募書類

- ・下記「提出書類一覧」のとおり

### (2) 募集期間

- ・令和5年7月10日（月）から令和5年8月4日（金）午後5時00分まで

### (3) 参加申請・提案書等提出方法

- ・担当課へ持参又は郵送により提出すること。
- ・郵送の場合は，上記（2）の募集期間内必着とする。また，配達記録が残る方法で郵送すること。
- ・持参の場合は，館山市役所閉庁日を除く，各日午前8時30分から午後5時00分の間に提出すること。

### (4) 提案書等作成上の注意

- ・作成に当たっては日本語を用い，通貨は日本円とすること。
- ・消費税率については，10%として積算すること。
- ・下記「提出書類一覧」のうち，                    については参加事業者名を記載した正本1部を提出すること。                    については，番号順にファイルに綴じて，ファイルの表紙及び背表紙に参加事業者名を記載した正本1部と，参加事業者名を抜いた副本5部を提出すること。
- ・サイズは日本工業規格によるA4判とすること。ただし，図表等についてはA3判を折り込んで構わない。

### 提出書類一覧

提出書類	留意事項
参加申請書（様式第1号）	

会社概要書（様式第2号）	会社パンフレット等，任意様式の添付も可とする。
業務実績書（様式第3号）	事業者として，過去6年度間に地方公共団体から受託した障害福祉計画・障害児福祉計画策定支援業務のうち，完了したものについて記入すること。（最大7件まで。7件以上ある場合は，主要なものを記入すること。）
企画提案書（任意様式）	原本には代表者印を押印すること。 本業務に対する基本的な考え方，取組方針を記載するとともに，仕様書に示す各業務内容について，具体的な手法及び提案を記載すること。
業務スケジュール案（任意様式）	履行期間中における業務フロー・スケジュール案を記載すること。
業務実施体制（様式第4号）	統括責任者（1名）及び担当者（全員分）について記載すること。
見積書（任意様式）	合計金額のほか，本体価格並びに消費税及び地方消費税の額を明記すること。 追加提案した業務を含め，業務遂行に必要な全ての作業項目及び経費を見積もるものとし，人工・回数・単価等がわかるように記載すること。

## 8 質問書の受付及び回答

本業務及びプロポーザルについて質問がある場合は，質問書（様式第5号）を提出すること。

- （1）受付期間：令和5年7月10日（月）から令和5年7月31日（月）午後5時00分まで
- （2）提出方法：質問書に必要事項を記入し，電子メール又はFAXで，担当課へ提出する。  
また，電話により担当課へ提出したことを連絡すること。  
質問に対する回答については，令和5年8月2日（水）までに，館山市公式ホームページ内に随時掲載する。

## 9 参加資格の確認及びプレゼンテーション審査の詳細通知

提出された申請書等により参加資格を確認し，参加資格の有無を通知する。

上記通知は、電子メール（参加申請書に記載されたメールアドレス宛に行う。以下同様。）にて行うものとし、第二次審査対象事業者には、当日の集合時刻等詳細をあわせて連絡する。

## 10 プレゼンテーション審査について

本プロポーザルの審査は、審査委員会委員が、本要領11で示す評価方法及び評価基準に基づいて提出書類及びプレゼンテーションの審査を行い、最も優れている提案を特定する。

なお、プレゼンテーションの実施方法等については、次のとおりとする。

- ・プレゼンテーションの準備は5分以内とする。
- ・プレゼンテーションの時間は1事業者当たり20分以内とする。
- ・プレゼンテーションの実施終了後、約10分の質疑応答時間を設ける。
- ・出席者は合計3名以内とし、発表は、必ず、本業務を受託した場合の主たる担当者が行うこと。
- ・プレゼンテーションは、提出書類を用いて行うものとし、当日の差替えや資料の追加は認めないものとする。
- ・プレゼンテーションに必要となるパソコン等の機器類は、各事業者で用意すること。  
ただし、スクリーン及びプロジェクターは本市で用意する。
- ・審査の公平性、透明性を確保するため、参加事業者の名称等が審査委員会委員長及び委員にわからないようにすること。
- ・実施日 令和5年8月8日（火）午前若しくは午後
- ・実施場所 館山市役所 2号館2階会議室（住所：館山市北条1145-1）  
なお、プレゼンテーションは、WEBでの実施も可能とし、各参加事業者のプレゼンテーション開始時間等詳細は、参加資格確認結果とあわせて通知する。

## 11 評価基準及び評価表

評価基準及び評価表については、「第6次館山市障害者基本計画、館山市障害福祉計画（第7期）及び館山市障害児福祉計画（第3期）策定支援業務委託事業者評価基準・評価表」のとおりとする。

## 12 プレゼンテーション審査の辞退

事業者の都合により、プレゼンテーション審査を辞退する場合には、書面（任意様式）に記名押印のうえ、事務局へ持参又は郵送すること。

なお、辞退した場合であっても、辞退したことによるその後の不利益は生じない。

## 13 業者選定結果の通知

選定結果を電子メールにより通知した上で、結果通知書を郵送する。

- （1）通知予定日 令和5年8月14日（月）
- （2）審査内容についての問合せには一切応じないものとする。また、審査結果に対する異議申立ては受理しないものとする。

## 1 4 選定結果の公表

選定結果については、参加事業者名及び評価点を館山市公式ホームページ内に掲載する。

## 1 5 契約の締結

- ( 1 ) 受託候補者と業務の詳細を協議の上、契約を締結する。  
( 地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 2 号による随意契約 )
- ( 2 ) 受託候補者に事故があり、契約締結が不可能となった場合又は受託候補者との協議が整わない場合、次点者と業務の詳細等を協議の上、契約を締結する。
- ( 3 ) 契約に係る前払金の支払いは行わない。

## 1 6 その他

- ( 1 ) 次のいずれかに該当する場合は、失格又は提出書類を無効とする。
  - ・ 企画提案書等の必要書類を期日までに提出しない場合
  - ・ 本要領 4 の参加資格要件を満たしていないと判断される場合
  - ・ 提出書類に虚偽の記載があった場合
  - ・ 見積額が提案上限額を超えている場合
  - ・ プレゼンテーション審査に理由なく欠席した場合
  - ・ 選考の公平性を害する行為があった場合
  - ・ 前各号に定めるものの他に、提案に当たり著しく信義に反する行為等、審査委員会委員長が失格であると認めた場合
- ( 2 ) 参加申請書及び企画提案書等の作成、提出並びにプレゼンテーション等に関する必要経費は、全て当該提案者の負担とする。
- ( 3 ) 提出書類は返却しない。
- ( 4 ) 参加申請書及び企画提案書等の提出後は、原則として記載内容の変更を認めない。
- ( 5 ) 企画提案書等の作成のために本市から受領した資料等は、了解なく公表し、又は使用してはならない。
- ( 6 ) プレゼンテーション審査において、審査開始時間に間に合わない場合は、棄権したものとみなす。
- ( 7 ) 提出書類に記載した担当者については、病気・死亡等の極めて特別な事情を除き、変更することはできない。
- ( 8 ) 本業務に係る情報公開請求があった場合は、提出書類を公開することがある。
- ( 9 ) 提案者が 1 者であっても、参加資格の確認をし、受託候補者の選定を行う。
- ( 10 ) 本プロポーザルを公正に執行することが困難と認めるとき、その他止むを得ない事情があるときは、本プロポーザルを延期又は中止することがある。

## 1 7 事務局及び書類等提出先

〒 2 9 4 - 8 6 0 1

千葉県館山市北条 1 1 4 5 - 1

館山市健康福祉部社会福祉課 障害福祉係  
電 話：0 4 7 0 - 2 2 - 3 4 9 2  
F A X：0 4 7 0 - 2 3 - 3 1 1 5  
E-mail：fukusika@city.tateyama.chiba.jp